

**東海大学医学部付属病院では、  
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を  
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

**【研究課題名】**

安定狭心症患者における心臓 CT を用いた非侵襲的動脈硬化診断・治療戦略

(標準的侵襲的画像診断検査 [血管内超音波検査及び光干渉断層法] との比較)  
-INVICTUS REGISTRY-

**【研究の目的】**

下記の診療情報等を利用し、心臓 CT が非侵襲的かつ、十分な正確性をもって動脈硬化を評価できるかを検討することを目的とした共同研究を実施するためです。

**【研究の対象となる方】**

2011年1月1日 から 2019年3月31日 までの間に、

当院の循環器内科で狭心症に対して心臓 CT を行い血管内超音波(IVUS)または光干渉断層法(OCT)を用いて心臓カテーテル検査もしくは冠動脈インターベンションによる血行再建を受けられた方です。

**【利用期間 (研究実施期間)】**

臨床研究審査委員会承認日 から 2022年1月31日 まで

**【研究に用いる試料・診療情報等の項目】**

・診療情報等：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(心臓 CT、心臓カテーテル検査、冠動脈インターベンション治療、血液検査)

**【情報の提供先・提供方法】**

上記の診療情報等は、研究実施施設から研究依頼者クリーン社へ電子管理システムによって提供します。また画像情報は画像管理システムを使用し Yonsei 大学病院で解析されます。

**【利益相反に関する事項】**

この研究は、クリーン社との契約に基づく資金提供により実施されます。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：東邦大学医療センター大森病院
- 研究代表者：循環器内科 講師 中西 理子

【研究分担施設及び各施設の研究責任者】

研究分担施設	研究責任者
Yonsei University Professor	Hyuk Jae Chang
岡山大学 講師	三好 亨
岡山赤十字病院 医長	大澤 和弘
順天堂大学 准教授	藤本 進一郎
榊原記念病院 副医長	井口 信雄
江戸川病院 技師	佐藤 秀行
愛媛大学 講師	倉田 聖
広島大学 助教	北川 知郎
よつば循環器科クリニック 院長	阿部 充伯
岐阜ハートセンター 院長	松尾 仁司
札幌心臓血管クリニック 副部長	金子 海彦
東邦大学医療センター大橋病院	飯島 雷輔
東邦大学医療センター佐倉病院	飯塚 卓夫

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：5416）

研究責任者 循環器内科 田中 重光

問い合わせ担当者 循環器内科事務局 吉川 亜矢子